

令和7年度 第4次広島市食育推進計画に係る主な取組（本市関係分）

1 重点プログラムごとの取組の概要

	重点プログラム	取組概要
(1)	わ食の日事業	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙及びラジオを活用した3つの「わ食」の啓発 ・SNS等を活用した「わ食」の啓発 ・保育園・学校給食における「わ食の日」の啓発 ・食品ロス削減キャンペーン「スマイル！ひろしま」の実施
(2)	自然に健康になれる食環境づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・元気じやけんひろしま21協賛店・団体の啓発 ・スーパー・マーケット等食品関連事業者と連携した健康づくり
(3)	食を通じてみんなで育てようひろしまっ子事業	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもを対象とした食に関する講座等の開催 ・学校における食育リーフレット・食育動画の作成 ・学校における「早寝早起き元気なあいさつ朝ごはん」運動の実施
(4)	若者世代のための食育啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・若者世代のための食育教室等の開催
(5)	カサンマル 噛ミング30運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園等給食における「噛むこと」の啓発 ・噛ミング30運動の推進
(6)	食と農と水産の体験活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・食農推進事業 ・水産業の体験学習会
(7)	つなぐ・つながる地産地消推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひろしま産day」ひろしま地産地消日の普及 ・“ひろしまそだち”のPR ・広島湾七大海の幸PR事業の実施 ・学校給食における地場産物の活用促進
(8)	ひろしま食育ネットワーク連携事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろしま食育ネットワーク参加団体に対する情報提供 ・ひろしま食育ネットワーク参加団体と協働した食育推進活動

2 具体的な取組内容

(1) わ食の日事業

ア 広報紙及びラジオを活用した3つの「わ食」の啓発

6月の食育月間に合わせて、広報ひろしま「市民と市政」（令和7年6月15日号）の1面に、「1日に食べたい野菜の量は両手3杯分くらい！」というテーマの記事を掲載した。紙面では、健全な食生活を実践する市民の割合を増やすため、3つの「わ食」及び「わ食の日」について啓発するとともに、1日の野菜摂取目標量を両手にのせた写真と併せて、広島近郊七大葉物の1つである小松菜を使用した「こまつなのお好み焼き」のレシピを紹介した。

また、中間評価を踏まえた重点取組である「朝食を食べる」について、RCCラジオにおける放送で啓発し、マスコミと連携・協働して、市民に広く食育に関する情報発信を行った。



イ SNS等を活用した「わ食」の啓発

幅広い世代の市民に対して、「わ食」の啓発ができるよう、毎月19日の「わ食の日」に合わせ、市公式X、Facebook、LINE VOOMに、記事及び「わ食の日」啓発動画を投稿するとともに、6月の食育月間に合わせ、デジタルサイネージを活用した啓発動画の放映を行った。

また、自宅にいながら簡単にバランスのよい料理レシピが見ることができ、食生活の改善のきっかけとなるよう、SNS (YouTube、X、Facebook、LINE等) を活用し、「和食」や「環食」に関する料理レシピの周知を行った。

【広島市公式 YouTube チャンネル レシピ動画投稿数（令和7年12月末時点）】

栄養士おすすめレシピ	ひろしまそだちキッチン	食品ロス削減！エコクッキングレシピ
42本(3月末までに2本投稿予定)   	43本(3月末までに3本投稿予定)   	12本(3月末までに3本投稿予定)   

ウ 保育園・学校給食における「わ食の日」の啓発

毎月19日の「わ食の日」に、市立保育園等給食を「ごはん」・「魚料理」・「汁物」を組み合わせた献立とともに、保護者に食育通信や展示食等を通じて日本型食生活の食事のよさ等の啓発を行った。

また、「わ食の日」に、学校給食を一汁二菜等の和食の献立とし、児童生徒に給食放送や給食指導資料で、日本型食生活のよさ等の啓発を行った。

エ 食品ロス削減キャンペーン「スマイル！ひろしま」の実施

令和元年10月に施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律」において定められた10月30日の「食品ロス削減の日」に合わせ、直近の休日の10月26日（日）に食品ロス削減を市民に呼び掛けるイベント「スマイル！ひろしま広場」を開催した。

また、公民館でエコクッキング教室を実施するとともに市内大学と連携し、学生が考案した新たなエコクッキングレシピを作成し、学生主体のエコクッキング教室を開催した。

加えて、12月・1月（忘年会・新年会シーズン）には、食品ロス削減協力店のうち一部の飲食店において、料理を食べきった利用客へ広島広域都市圏ポイントや、食品を無駄なく使い切ることに役立つ便利な家電をプレゼントする事業「ぶちええね！食べきりキャンペーン」を実施している。



スマイル！ひろしま広場

(2) 自然に健康になれる食環境づくり事業

ア 元気じやけんひろしま 21 協賛店・団体の啓発

ホームページやチラシにより、「元気じやけんひろしま 21 協賛店・団体」の募集を行い、認定された協賛店・団体はホームページに掲載するとともに、啓発ステッカー等を配布して市民に周知した。

(食生活協賛店 418 店舗、健康づくり協賛店 494 店舗)



啓発ステッカー等

イ スーパーマーケット等食品関連事業者と連携した健康づくり

市民の食生活に直結したスーパーマーケット等の店舗において、望ましい食生活等についての情報発信を行うことで、自然に健康になれる食環境づくりを目指し、市内のスーパーマーケット及び農畜産物直売所(※)と協働し、店頭のデジタルサイネージ・店内放送を活用した情報発信、野菜摂取度測定、レシピの配布、1日分の野菜摂取量に関するポスターの掲出等を行った。



とれたて元気市広島店 レシピ掲出・測定



フレステ(上天満店、己斐上店、横川本店、アルパーク店) ポスター掲出

(※) フレステ上天満店、フレステ己斐上店、フレステ横川本店、フレステアルパルク店、フジグラン広島、フジグラン高陽
広島段原ショッピングセンター、とれたて元気市広島店、コープ船越店

(3) 食を通じてみんなで育てよう ひろしまっ子事業

ア こどもを対象とした食に関する講座等の開催

図書館において、食に関する図書・絵本の展示、おはなし会を行った。また、公民館において、季節にあわせた料理やお菓子づくり等、食についての講座等を実施した。

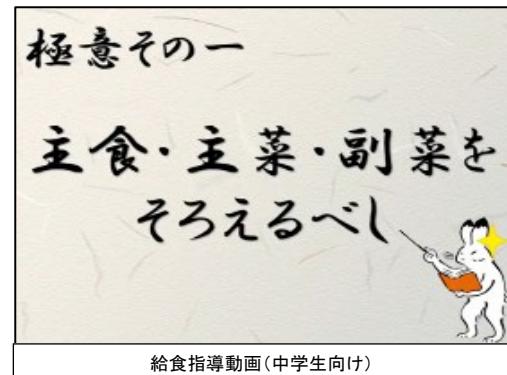
イ 学校における食育リーフレット・食育動画の活用

栄養バランスのよい食事や望ましい食習慣、食品ロスなど小学1年生から中学3年生まで各学年の学習内容に応じた内容の食育リーフレットを作成し、これを活用した食育の指導を各学校で実施した。また、同リーフレットに保護者向けの内容も掲載し、家庭への啓発も行った。

給食の時間や教科等の学習で視聴できる、給食指導や食育に係る動画について、順次各学校で視聴できるよう、配信を行った。



給食指導動画(小学生向け)



給食指導動画(中学生向け)

ウ 学校における「早寝早起き元気なあいさつ朝ごはん」運動の実施

生活リズムカレンダーの実施や、基本的生活習慣及び学習習慣の定着に係る取組のより一層の充実を図るため、保護者向けリーフレットを配付した。

(4) 若者世代のための食育啓発事業

ア 若者世代のための食育教室等の開催

食育への関心が低い若者世代に対し、栄養バランスのとれた食生活について啓発するため、大学や専門学校と連携した講座や栄養展、乳幼児や小学生の保護者を対象とした食育講座やイベント等を開催した。



(5) カ サンマル 噛みング30運動の推進

ア 保育園等給食における「噛むこと」の啓発

よく噛んで食べることが習慣づくよう市立保育園等において、おやつに「いりこ」などの提供を行った。

イ 噙みング30運動の推進

乳幼児健診や育児教室、成人・高齢者を対象とした健康教室等の歯科保健事業において、よく噛んで食べることの大切さについて啓発するとともに、ライフステージに応じた歯科疾患の予防や口腔機能の維持・向上に関する相談・指導を行った。

(6) 食と農と水産の体験活動推進事業

ア 食農推進事業

食を支える地域農業の重要性について理解を深めるため、食農体験や小学校での食農に関する授業の支援等を実施した。また、食農体験を企画・運営する市民ボランティアである広島市食農コーディネーターの育成及び活動支援を行った。

イ 水産業の体験学習会

市民の水産業への理解の促進を図るため、小学校を対象とした干潟の生物観察等や、小学3～6年生とその保護者を対象とした、アユつかみ取り体験、カキ養殖等についての学習会を実施した。

(7) つなぐ・つながる地産地消推進事業

ア 一ひろしま産 day—ひろしま地産地消の日の普及

「ひろしま産 d a y」をキャッチフレーズに毎月第3日曜日を「ひろしま地産地消の日」とし、市民へ地産地消の重要性について普及啓発した。

イ “ひろしまそだち”のPR

「ひろしま地産地消の日」を中心に、広島市内で生産される農林水産物である“ひろしまそだち”地産地消ツアー等の実施やSNS等を活用した“ひろしまそだち”产品利用レシピの紹介、スーパー等における、产品PR用のPOP掲示、イベント等でのPRにより、“ひろしまそだち”的PRを実施した。

ウ 広島湾七大海の幸PR事業の実施

地場産水産物の消費拡大のため、広島湾周辺市町、市中央卸売市場関係者及び漁業者等で構成する広島湾七大海の幸普及推進実行委員会において、「コイワシフェア」や「魚料理講習会」等のPR事業を実施した。



工 学校給食における地場産物の活用促進

教育委員会と農政課・区農林課が連携し、たまねぎ、にんじん、パセリ等の“ひろしまそだち”を学校給食で使用する取組を行った。また、それらの食材を使用する日には、生産者の写真を掲載した資料を各学校に配付し、児童生徒への食育の指導に活用した。

(8) ひろしま食育ネットワーク連携事業

ア ひろしま食育ネットワーク参加団体に対する情報提供

ひろしま食育ネットワーク参加団体に対し、市、国及び他団体の食育に関する情報や取組を、Eメールにより提供した。

イ ひろしま食育ネットワーク参加団体と協働した食育推進活動

ひろしま食育ネットワーク参加団体と連携し、食育に関する教室やイベントにおける啓発を実施した。



防災フェスタ ((株)フレスタと連携)



夏休み料理教室 ((株)タカキベーカリーと連携)